

従業員向け	放課後等デイサービス評価表
-------	---------------

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		基準を満たしており適切なスペースを確保している。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		基準配置は満たしている。イベントや外出時は基準以上の職員を配置している。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。			×	身体障害児の利用がない為今は必要としていないが問題が出てきたら改善する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○			毎日子供達と掃除をする時間を設けている。机等は固定せず活動内容でレイアウトを変えている。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○			個別の部屋等は特に用意していないが個々で対応出来る場所は確保している。
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○			プログラムの記録等改善案があれば日々話し合いを行い改善を重ねている。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			評価表返却時に保護者様の意向を確認し全職員に周知し業務改善につなげている。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			職員会議を頻回に行い職員同士でディスカッションをし業務改善を行っている。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			×	外部評価は行っていない。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	○			専門機関での研修受講を行っている。全職員対象にオンライン講習を研修として実施している。
通	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			支援プログラムを作成しホームページで公表している。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			保護者様との面談後個々のニーズに対応した個別支援計画を作成している。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			支援計画を作成する際には児発管の下スタッフ会議を行い支援計画を立てている。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			職員間で共有し計画に沿った支援を行っている。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			リタリコ発達ナビのツールにて児童の毎日の活動内容を記録し振り返りにより確認している
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			五領域の視点を踏まえ個別支援計画に則り具体的に支援を行うよう心掛けている

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		日々職員同士が意見を出し合い活動プログラムを立案している。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		個別プログラムを週替わりで用意している。季節に合ったイベントを催し固定化しないように実施している。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		日頃の様子や保護者様からの相談内容を参考に適宜組み合わせサービス計画を立てている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		昨日の児童の様子や活動の進捗状況を支援開始前に毎日確認し状況に応じた支援を行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		その日の児童の支援内容や様子を職員間で共有している。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		児童の支援内容を毎日記録に残し職員間で共有し改善策を検討している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に一回のモニタリングを実施し適切な計画の見直しを行っている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		地域の防災イベントの参加等を行っている。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		通常プログラムに加え自由時間を設定し児童が自由に選択し取り組める時間を確保している
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が参加している
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		地域の障害福祉機関と定期的な連携を図っている
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		学校だよりや毎月提出して頂く個人の予定表で情報共有し日々の連絡調整はSNS等で確認している。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		情報提供に努めている
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		情報提供に努めている
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		×	支援センターとの連携は図っていないが地域の事業所との連携は図っている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		×	地域の他の児童との交流は行っていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		親子部会等地域の集まりには定期的に参加している。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		毎日送迎時にその日の出来た事・出来なかった事を伝え共有している。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		×	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		年に2回の個人面談を行っている。

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		保護者様より要望があれば随時面談を行っている。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		保護者様参加のミニ運動会や母の日喫茶イベントにて保護者様同士交流が図れるように設けている。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		リタリコ発達ナビのSNSを活用して活動内容を発信し、公式ラインにて情報や行事予定を発信している
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		×	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを作成し教室の玄関に掲示している
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		年に1回以上自治体の防災イベントに参加している
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		面談時に保護者様より聞き取りを行っている
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		面談時に保護者様より聞き取りを行い対策を講じている
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット報告書を提出している
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待防止研修を行っている。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			